

#### ④課題の度合いによる個別対応例

若者の状況に応じて、全員が同じカリキュラムで支援訓練を進めるのではなく、基本的な生活パターンは合わせ、訓練内容は個別に内容を変えながら進めていくようにしています。

資料 8 課題の度合いによる個別対応例

課題の度合 日程	生活訓練 必要無し	生活訓練必要度 合いが低い	生活訓練が 必要	長期の生活 訓練が必要	ポイント
1日目	Step2 社会生活自立訓練（通所）	Step 1.1 生活自立訓練 （合宿なし・通 所のみ）	Step 1 生活自立訓練 （合宿含む）	Step 1 生活自立訓練 （合宿含む）	見立て期間  合宿の状況を確認しながら 通所に移行していく
2日目		Step2 社会生活自立訓練（通所）	Step 1.1 生活自立訓練 （通所）		
3日目					
4日目					
5日目	Step3 社会生活自立訓練（自主活動）			Step 2 社会生活自立訓練（通所）	Step 1.1 生活自立訓練（通所）
6日目					
7日目					
8日目	Step3 社会生活自立訓練（自主活動）	Step 2 社会生活自立訓練（通所）	Step 1.1 生活自立訓練（通所）	通所にて状況を確認しながら、ボランティア活動などへの移行を検討	
9日目					
10日目					
11日目	Step4 就労自立支援	Step 3 社会生活自立訓練（自主活動）	Step 2 社会生活自立訓練（通所）	同行でボランティア活動や職場見学などを行い、自主活動へ移行	
12日目					
13日目					
14日目	Step5 就職活動支援	Step 4 就労自立支援	Step 3 社会生活自立訓練（自主活動）	自主活動中も訪問観察を行い、中間的就労などへの移行を検討	
15日目					
16日目					
17日目	支援完了	Step5 就職活動支援	Step 4 就労自立支援	Step 3 社会生活自立訓練（自主活動）	就職活動に即した講習参加や職場体験・中間的就労により状況を確認
18日目					
19日目					
20日目					